

パブリックコメントによる意見募集の結果

本紙昨年12月15日号で募集した内容について、寄せられた意見と、それに対する市の考え方をまとめました。掲載文は、趣旨を損なわない範囲で要約しています。

なお、意見のあったプラン・計画(案)については、意見の概要とそれに対する市の考え方は、4月15日(火)まで各担当課、市政情報コーナー、文化センター、各地区公民館、青少年の家、中央図書館、市民交流センター、スポーツセンター、社会福祉会館、市公式ウェブサイトに「パブリックコメント」ページで閲覧できます。

- 第3次地域福祉計画(案)
 - 提出数 25件(1人)
 - 対応 提出された意見により9カ所修正しました
 - 主な意見と市の考え方
 - ①課題解決型の地域福祉活動意見↓「課題解決型」とありま

すが、課題を解決しない地域福祉活動があるとすれば、それは地域福祉と言えないのではないのでしょうか
市の考え方↓地域では、さまざまな生活課題について、住民自らが解決に向けて取り組んでいます。特に、見守り活動(孤立死や認知症への対応など)は、これから地域の課題として捉え、住民自らが行動してほしいという意図があり、この言葉を用いました
②当事者が支援者に上手に働きかけられるようにすること(助けられ上手)
意見↓助けられ上手という言葉は聞いたことがありません。新しい言葉を作るよりも、何を伝えたいかを正しい日本語で書いてほしい
市の考え方↓助けられ上手という言葉は、本市では町内福祉委員会の活動の中で長年使用しています。本市以外でも取り入れている市町村もあります

☎(71)2223

■多文化共生プラン(案)

- 提出数 80件(10人)
- 対応 提出された意見により19カ所修正しました
- 主な意見と市の考え方
 - ①外国人住民も担い手として活躍してもらえ体制
意見↓外国人住民も地域に住む仲間なので「して」も「活躍できる」という表現ではなく「活躍できる」だと思います
市の考え方↓ともに地域に住む住民ですから「活躍できる」という表現に改めます
 - ②多文化共生社会
意見↓多文化共生は犯罪の増加や日本人の雇用の低下などを招き、メリットはありません。日本人住民の抱く不安感・社会的負担感の増大を無視して、多文化共生社会を進めるべきではありません
市の考え方↓現在、本市には約5400人の外国人が暮らしています。すでに日本人と外国人が共に暮らしている状況において、安全・安心で快適な生活ができるまちづくりの実現に「多文化共生」があると考え、本プランを策定しま

☎(71)2218

■第2次健康日本21安城計画(案)

- 提出数 18件(2人)
- 対応 提出された意見により9カ所修正しました
- 主な意見と市の考え方
 - ①子どもの事故予防対策について
意見↓市の取り組みが、事故予防の周知になっています。それなら、「事故予防の大切さの認知度」の目標設定をすべきではないでしょうか
市の考え方↓事故予防をしていく家庭を増やすことを指標としています。そのため手段として、本市では事故予防の大切さや方法について周知していくことが必要と考えま

☎(76)1133

■防犯カメラの設置及び運用に関する条例(案)

- 提出数 0件

☎(71)2219

安城桜まつり



安城公園の桜まつり

- 会場は、出店などで賑わいます。ばんぱりが立ち、午後10時まで夜桜を楽しめます。(桜の開花状況にあわせ、点灯期間が変わります)
- とき 3月21日(祝)〜4月6日(日)
- ところ 安城公園(桜町)、城山公園(桜井町)、日の出公園(日の出町)

- 写生大会
 - とき 3月29日(土)・30日(日) 午前9時〜午後4時
 - ところ 安城公園
 - 対象 市内在住で、平成26年度に小学1〜6年生になる子
 - 賞 各学年最優秀賞1人、優秀賞7人(いずれも賞状と賞品)、参加賞あり
 - 持ち物 画板と絵の具・クレヨンなど
 - 提出 開催時間または4月7日(月)までの午前8時30分

午後5時15分(土)を除く)に商工課へ
※画用紙は当日会場配布。前日までに公園の写生をする場合は、同課で配布。

- さくらと安城七夕親善大使を写す会
 - とき 3月30日(日)午後2時30分〜4時
 - ところ 安城公園

- 写真コンテスト
 - 内容 市内の桜を撮影した未発表の写真
 - サイズ 四つ切またはワイド四つ切
 - ※合成加工作品は不可。
 - 賞 最優秀賞1人、優秀賞5人、入選10人、佳作15人(いずれも賞状と賞金)
 - 応募 4月14日(月)までの午前8時30分〜午後5時15分(土)(日)を除く)に、作品を持

参加郵送(必着で商工課(〒461-8501住所記載不要)へ

☎(71)2235

安城いきいきたい肥の受け取り希望者を募集

- せん定枝リサイクルプランで製造した「安城いきいきたい肥」をお分けします。
- 受け取り期間 4月19日(土)〜26日(日)
- ところ せん定枝リサイクルプラント
- 受け取り数量 総量200トンのうち、たい肥使用対象面積に応じて1世帯30kgまで
- 応募者多数の場合は抽選。
- 決定通知 決定者へ、支給決定通知と受け取り票を送付します
- 選外者への通知 はしません。
- 受け取り たい肥を直接積み込める4トン以下のトラックで来るか袋を持参してください
- 申し込み 4月7日(月)までに、申込書に住所・氏名・電話番号・希望数量(kg)・たい肥使用対象面積またはプランターの個数を記入し、持参か

☎(76)3053



家庭菜園などに利用してください

「安城市みらい創造研究所」設立記念フォーラム

- 県内初の内部設置型自治体シンクタンク「安城市みらい創造研究所」の設置を記念し、開催します。
- とき 4月17日(日)午後1時30分〜5時
- ところ 教育センター
- 内容 基調講演↓奥野信宏氏(安城市みらい創造研究所)政策スーパーバイザー、中京大学理事・総合政策学部教授) ゲスト講演↓牧瀬稔氏(一財)地域開発研究所主任研究員) パネルディスカッション↓コディネーター↓加藤義人氏(三菱UFJリサーチ&コンサルティング) パネリスト↓奥野信宏氏、牧瀬稔氏、秀島栄三氏(安城市みらい創造研究所)政策アドバイザー、名古屋工業大学大学院教授)
- 申し込み 4月4日(金)まで(土)(日)を除く)に、企画政策課(☎(71)2299)へ

☎(71)2299

施設めぐり参加者を募集

●とき 個人 ↓ 5月9日(金) 団体 ↓ 5月13日(火)・14日(水)・21日(水)・23日(金)

●見学施設 個人 ↓ 市議会会議場、丈山苑など(予定) 団体 ↓ 希望する公共施設など(発着場所も応相談)

●対象 個人 ↓ 市内在住の18歳以上の団体 ↓ 市内在住の11人以上の団体(乳幼児の同伴は不可)

●定員 各20人(個人は申し込みが10人以下の場合中止)

●費用 昼食代、施設入場料

●申し込み 個人 ↓ 3月20日(水) ↓ 4月4日(金)午前9時〜午後5時15分(土)(日)(祝を除く)に、電話で秘書課広報広聴係へ(定員を超えた場合は抽選) 団体 ↓ 4月4日(金)(必着)までに、希望日(第1希望・第2希望)、団体名、代表者氏名・住所・電話番号、見学希望施設を電話で同係へ(希望日が重なった場合は抽選。コースは後日調整します)

●問い合わせ 秘書課広報広聴係 ☎(71)2202

ガーデニング・みどりのカーテンなどの作品を募集

●内容 ガーデニング ↓ 個人が管理している花壇・プランター・鉢植えなど みどりのカーテン ↓ 窓の外側にはわせた植物のみどりのカーテン オープンガーデン ↓ 個人が管理している、見学可能なオープンガーデン

●その他 参加賞あり。応募作品の写実は、11月下旬〜12月下旬に堀内公園で展示

●申し込み 4月1日(火)〜9月26日(金)に、住所・氏名・電話番号と、作品の写真(ネガまたはデータ)を、郵送かEメールでエコネットあじょう(〒446-0046 赤松町梶63-1 / info@econetanjyo.org / ☎(55)1315)へ

●問い合わせ 公園緑地課 ☎(71)2244

衣浦東部広域連合管内の火災・救急

■火災 平成25年中の件数は239件で、前年より92件増加しています(表1)。

出火原因は、「放火(疑い含む)」が94件、次いで「こんろ」17件、「たばこ」11件でした(表2)。

火災件数の減少や被害の軽減には、住宅用火災警報器の設置が有効です。まだ設置していない家庭は、一日も早く設置し、放火されない環境づくりを心がけましょう。

表1：火災件数など

種別	平成25年	平成24年
建物	119	72
車両	26	19
船舶	0	0
その他	94	56
計	239	147
焼損床面積	2381㎡	1860㎡
損害額	2億9452万5000円	2億1982万円
死者	2人	4人
負傷者	12人	24人

表2：出火原因別件数

種別	平成25年
放火(疑い含む)	94
こんろ	17
たばこ	11
火入れ(草焼きなど)	7
電気機器	6
電気装置	4
その他	100

表3：救急出動件数・救急搬送人員

種別	救急出動件数 (件)		救急搬送人員 (人)	
	平成25年	平成24年	平成25年	平成24年
火災	148	112	11	23
自然災害	0	1	0	1
水難	10	7	5	0
交通事故	2167	2230	2203	2286
労働災害	200	176	200	172
運動競技	154	143	154	143
一般負傷	2442	2389	2332	2300
加害	116	113	105	101
自損行為	227	234	177	165
急病	1万3786	1万3235	1万2957	1万2523
転院搬送	1306	1291	1318	1303
医師等搬送	2	1		
資機材輸送	0	0		
その他	86	63		
計	2万644	1万9995	1万9462	1万9017

■救急 平成25年中の出動件数は2万644件で、前年より649件の増加、搬送人員は1万9462人で、前年より45人増加しています(表3)。これは、いずれも統計史上過去最多です。

●問い合わせ 衣浦東部広域連合消防課 ☎(63)0135

市長マニフェストの進捗状況を公表

前回の市長選挙で作成したマニフェストの、任期3年目までの進捗状況を公表します。進捗状況については、市政改革懇話会からは「全体の達成度は75%と高く、ほぼ計画どおり実施できている」との意見がありました。

分野ごとの進捗状況は次のとおり。

●目標達成に向け、予定以上に進んでいる分野 夢・まち、教育、障がい者福祉、市民参加

●目標達成に向け、やや遅れている分野 環境(ごみ減量30%)

●閲覧 市長マニフェストの進捗状況 ☎(71)2204

今月のホコ天きーぼー市とごみ30%減らし隊ファイナルイベント

●とき 3月22日(出)午前10時〜午後2時

●ところ J R安城駅南側ホコ天会場 (御幸本町)

●内容 手作り品や地元産野菜・特産物販売ブース、飲食ブース、グルメ移動車、限定きーぼーグッズの販売。世界一の竹飾り解体ショー、安城商店街アイドル「看板娘」による南吉体操やステージ。きーぼーにも会えます

●問い合わせ 綾安城スタイル ☎(73)9511 商工課 ☎(71)2235



●あんくるバス乗車券をプレゼント ●内容 会場で購入した人に、当日のみ使えるあんくるバス乗車券を進呈

●問い合わせ 都市計画課 ☎(71)2243

●ごみ30%減らし隊ファイナルイベント ●内容 環境宣言コーナーやごみ分別クイズ、ごみ釣りゲーム(クイズやゲームを通じて、ごみの正しい分別を体験します。参加者には、綿菓子や粗品を進呈)。また、雑がみを持参すると粗品と交換。環境にやさしいバイオ式生ごみ処理機の実演と販売もあり(市の購入補助金も利用可)

●問い合わせ 清掃事業所 ☎(76)3053

高齢者虐待の防止と養護(介護)者支援

虐待は、心や体に深い傷を負わせ、本人の人権を侵害するものです。介護負担の軽減など、虐待のない環境づくりが大切です。

■高齢者虐待の種類

- 身体的虐待 殴る・つねるなどの暴行や、縛る・鍵付きの部屋に閉じ込めるなどの拘束
- 心理的虐待 侮辱・脅迫など言葉による暴力や家族内での無視など
- 経済的虐待 高齢者名義の資産を無断で処分したり、預貯金を使ったりする、現金を渡さないなど
- 性的虐待 性的な暴力やいたずらなど
- ネグレクト 介護をしない、必要な介護サービスや治療を受けさせないなど

■こんなサインに注意

- 高齢者からのサイン
- 家に帰らなくなった
- 汚れたままの服を着ている
- 家族の話題を避ける
- 落ち着きがなく、おどおどしている

■私たちにできること

- 介護者・家族からのサイン
- 介護に疲れている
- イライラしている
- 高齢者に対して無関心

■抱え込まない 世間体が気になるなどの理由で抱え込まず、早く相談しましょう

●相談窓口 社会福祉課、地域包括支援センター(☎(77)2945)、中部地域包括支援センター(☎(71)0077)、市内各在宅介護支援センター、各地域の民生委員

●問い合わせ 社会福祉課 ☎(71)2223

